

伊吹山麓山野草観察会(マイクロバス利用)のお知らせ

2017/1/8

1 - 3月活動担当 後藤／前野／中束／並木／山下／児玉

「年々歳々花相似たり」今年の雪の具合はどうでしょうか？可憐な花たちが雪の下で待つて居るはず。会いに行きましょう。

伊吹山麓の豪雪の里、板並、大久保、小泉の集落の皆さんが暖かく見守り保護しています。セツブンソウ・アズマイチゲ・キバナノアマナなど春の妖精(スプリングエフェメラル)といわれる「早春の花」を訪ねます。集落のセツブンソウ祭りは3月5日(日)ですがその前の3月2日(木)にお邪魔することの了承を得ました。

「野の中も人の心も美しく」セツブンソウ自生地 of 標語、花が2cm 高さ10cmの小さな花の生き残り戦術の秘密を学びましょう。道路事情が許せば深い山奥過疎の地に吹き荒れた開発の波に生き残りひっそり佇んでいる姉川ダム(利水治水目的ダム)も訪れます。

(天候道路事情によっては冬のあいだ渡り鳥達が春を待つ三島池見学に変更します)

集合出発 平成29年3月2日(月) JR 島本駅 7:50 集合

阪急水瀬駅 8:00 集合出発

参加費 3500円 15人の場合

観察会行程

8:30	大山崎 IC
10:00	米原 IC
11:00	姉川ダム(昼食)
12:30	同上出発
13:00	上板並下車➡大久保➡小泉
15:30	小泉乗車
16:30	米原 IC
18:00	阪急水瀬駅/JR 島本駅解散

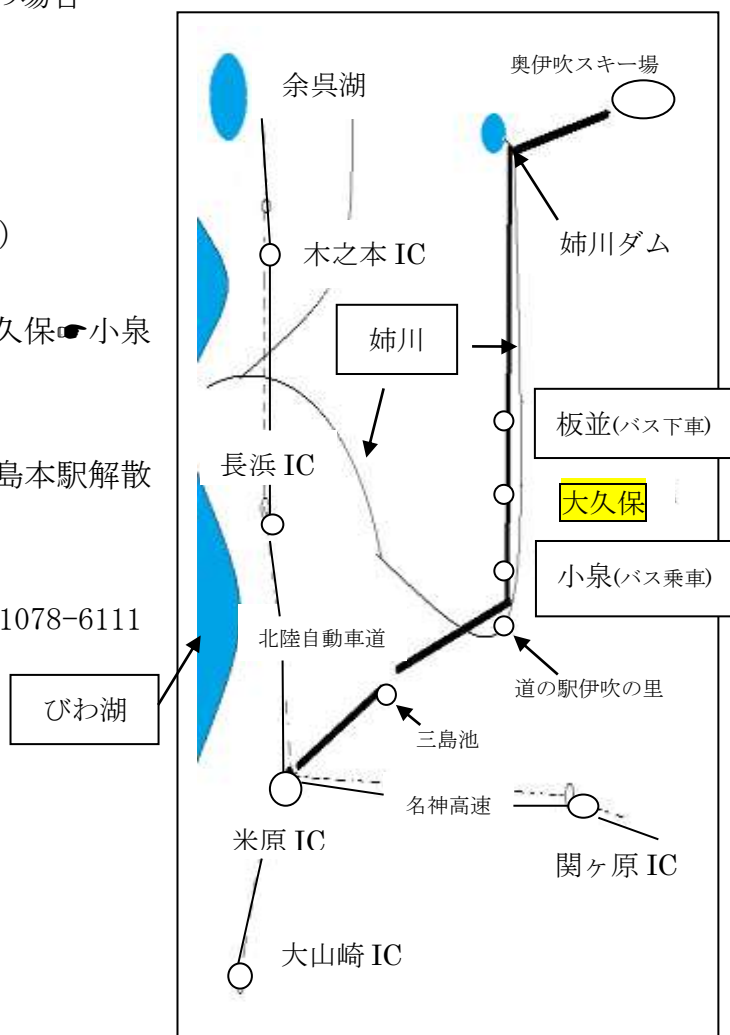
セツブンソふれあい祭り

連絡先 大久保区長谷口さん ☎090-1078-6111



セツブンソウ、キンボウゲ科

(環境省準絶滅危惧種)





セツブンソウ観察会 (伊吹山)

雨のち曇り

参加者 坂根、倭、山下、中曽根、大石、杵三、藤井、金戸、伊藤、前野、児玉、後藤、浅野、甲斐、藤本、並木+中西さん17人

1: 日 時 3月2日 7時50分 JR島本 8時 阪急水無瀬駅 集合

2: 行 程 10時から11時 姉川ダム見学

姉川ダムは、姉川中上流部沿いの洪水被害の軽減と既得かんがい用水の補給、河川維持用水の確保のために、姉川の上流に建設したダムです。雨の中ダムの説明を受けました。

セツブンソウとは、節分の頃に花を咲かせることから名づけられた日本原産の植物で、関東より西の地域に分布します。石灰岩地帯を好み、落葉樹林内の斜面などにまとまって自生します。可憐さとはかなさが魅力の山野草です。(スプリングエフェメラル)



バスで下板橋へ そこから歩いて久次郎で昼食の蕎麦を食べ村長さんから惣持寺の裏山のセツブンソウが綺麗とお聞きし裏山へ移動、少し早めのセツブンソウでした。

大久保地区の セツブンソウまで10分近く歩く 一部雪かきをしたのかそこだけセツブンソウが顔を出していました。満開ですがほかのところは雪に覆われていました。

わさび農家の裏の白いスハマソウ とお寺のフクジュソウが咲いていました。



月担当、後藤、山下、並木、中束、前野、児玉